2）技術士法（昭和58年法律第25号）による第二次試験のうち技術部門を機械部門（選択科目を「流体工学」又は「熱工学」とするものに限る）、上下水道部門、衛生工学部門又は総合技術監理部門（選択科目を「流体工学」、「熱工学」又は上下水道部門若しくは衛生工学部門に係るものとするものに限る）とするものに合格した者で、前記⑵のイによる２級管工事施工管理技術検定学科・実地試験の受検資格を有する者（技術士法施行規則の一部を改正する省令（平成15年文部科学省令第36号）による改正前の第二次試験のうち技術部門を機械部門（選択科目を「流体機械」又は「冷暖房及び冷凍機械」とするものに限る）、水道部門、衛生工学部門又は総合技術監理部門（選択科目を「流体機械」、「暖冷房及び冷凍機械」又は水道部門若しくは衛生工学部門とするものに限る）とするものに合格した者を含む）

3）平成17年度までの管工事施工技術者試験に合格した者で、前記⑵のイによる２級管工事施工管理技術検定学科・実地試験の受検資格を有する者は、平成23年度までの学科試験が免除される。

4）学校教育法による大学を卒業した者で、在学中に施工技術検定規則（以下「規則」という）第２条に定める学科を修め、かつ、卒業後１年以内に２級の技術検定の学科試験に合格（在学中の合格も含む。以下同じ）し、卒業した後４年以内に行われる連続する２回の技術検定・実地試験を受検しようとする者で、管工事施工管理に関し１年以上の実務経験を有する者

5）学校教育法による短期大学又は高等専門学校を卒業した者で、在学中に規則第２条に定める学科を修め、かつ、卒業後２年以内に２級の技術検定の学科試験に合格し、卒業した後５年以内に行われる連続する２回の技術検定・実地試験を受検しようとする者で、管工事施工管理に関し２年以上の実務経験を有する者

6）学校教育法による高等学校又は中等教育学校を卒業した者で、在学中に規則第２条に定める学科を修め、かつ、卒業後３年以内に２級の技術検定の学科試験に合格し、卒業した後６年以内に行われる連続する２回の技術検定・実地試験を受検しようとする者で、管工事施工管理に関し３年以上の実務経験を有する者

2　試験日
- １級学科試験　平成22年９月５日（日）
- １級実地試験　平成22年12月５日（日）
- ２級学科・実地試験　平成22年11月21日（日）（学科試験と実地試験を同一日に行う）

3　試験地
- １級学科試験・実地試験　札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・那覇（※近郊都市を含む）
- ２級学科試験・実地試験　札幌・青森・仙台・東京・新潟・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・鹿児島・那覇（※近郊都市を含む）

4　受験手数料
- １級学科試験　8,500円
- １級実地試験　8,500円
- ２級学科・実地試験　8,500円
- ２級学科試験　4,250円
- ２級実地試験　4,250円

5　試験実施機関　財団法人全国建設研修センター

6　申込受付期間

⑴　１級学科試験、１級実地試験（平成21年度学科合格者）及び２級学科・実地試験　平成22年５月６日（木）～５月20日（木）

⑵　１級実地試験（平成21年度学科合格者）　平成22年10月14日（木）～10月29日（金）

7　申込受付方法　簡易書留郵便による個人別申込みとし、締切日までの消印のあるものまで有効とする。

8　申込書類

⑴　受検申請書及び受験申込書

⑵　住民票（住民票コードの記入を含む）又はそれに代わる書面

⑶　写真１枚（縦4.5㎝×横3.5㎝、申請前の６ヶ月以内に撮影したもの）

⑷　受験手数料郵便振替払込受付証明書

⑸　学校卒業証明書（写し不可）

⑹　１の受検資格に応じて必要な資格証明書等（２級管工事施工管理技術検定合格証明書の写し、１・２級技能検定合格証明書の写し、専任の主任技術者経験を証明できる工事請負契約書の写し及び施工体系図等の写し、技術士登録証の写し等）

⑺　２級管工事施工管理技術検定・学科試験合格通知書又は管工事施工技術者試験合格証書の写し（２級学科試験の免除者のみ）

9　受検申込用紙等の販売

⑴　平成22年４月19日（月）から１部600円で、㈶北海道開発協会、㈳東北建設協会、㈳関東建設弘済会、㈳北陸建設弘済会、㈳中部建設協会、㈳近畿建設協会、㈳中国建設弘済会、㈳四国建設弘済会、㈳九州建設弘済会、㈳沖縄建設弘済会及び㈶全国建設研修センターにて販売する。

⑵　郵送請求の場合は、１部600円（送料別）を現金書留にて、級別、必要部数及び管工事試験と明記のうえ㈶全国建設研修センターに請求のこと。

⑶　コールセンター並びにインターネットによる請求も可、詳細は㈶全国建設研修センターのホームページを参照のこと。

10　申込書類提出先　㈶全国建設研修センター管工事試験課　〒100―0014 東京都千代田区永田町１―11―30　サウスヒル永田町ビル　電話03―3581―0139

11　合格発表　１級学科試験合格者には平成22年10月14日（木）に、１級実地試験合格者及び２級試験合格者には平成23年３月７日（月）に㈶全国建設研修センターから本人あて文書で通知するほか、研修センターホームページにおいて公表ならびに、国土交通省各地方整備局、北海道開発局及び内閣府沖縄総合事務局、青森県庁において当該地区内で受検した者の受験番号を掲示する。

12　２級管工事施工管理技術検定学科試験・実地試験の免除申請

⑴　免除を受けることができる者　財団法人全国建設研修センターが実施した昭和63年度までの２級管工事技術者試験に合格した者又は平成14年度までの２級管工事施工管理技術研修の修了試験に合格した者

⑵　提出書類
- イ　受検申請書
- ロ　２級技術検定試験全部免除申請書
- ハ　合格証明書（前記の⑴に規定する試験に合格したことを証する書面とする。）
- ニ　合格証明書交付申請書

⑶　申請の受付期間　平成23年３月18日（金）までとする。ただし、郵送によるときは受付期間内の消印のあるものに限り受け付ける。

13　申請書類の郵送先　〒100―0014 東京都千代田区永田町１―11―30　財団法人全国建設研修センター

14　合格証明書の交付　交付申請者及び免除申請者に対し、平成23年３月下旬に合格証明書を交付する。

15　その他　試験の詳細については、財団法人全国建設研修センターの発行する「受験の手引き」又はセンターのホームページを参照のこと。

平成22年度１級造園施工管理技術検定及び２級造園施工管理技術検定の実施について

平成22年度１級造園施工管理技術検定及び２級造園施工管理技術検定の実施について、施工技術検定規則（昭和35年建設省令第17号）第３条の規定により次のとおり公告する。

平成21年12月18日　国土交通大臣　前原　誠司